

12月9日 MISCA とのズーム交流 報告

今年最後の MISCA ズーム交流でした。

トピックは日本側が、“What do you want for Christmas?”

アメリカ側が、“What is your favorite Holiday Traditions and/or food ? ”

で、似たようなトピックで、アメリカ人はクリスマスで日本人はお正月の話が中心となりました。皆さん、もうプレゼントが欲しい年ではなくお孫さんたちにあげて喜んでもらうのが喜びという方が多かったです。1と2のトピックがごちゃ混ぜになって、各グループ、ゆっくりとお話をされたようでした。



まず、Aグループでは、プレゼントに欲しいものの口火を切ってくださいました方は、「AIロボット」家事やアドバイスもAIにお任せ。「サンタクロースヴィレッジに招待されたい」という方。夢がおありです。話はどのようにクリスマスをお過ごしかに移り、家族が集まって、クリスマスコンサートを開き、孫の演奏を聴くのが、とても幸せ、とおっしゃる方。お絵描きの得意だった方は、クリスマスにちなむ苦い思い出をお話してくださいました。日本では本物のクリスマスツリーを飾ることは難しく、クリスマスリース作りを楽しんでいる方。メアリーは、「大学生になった孫や娘たちと過ごすのが嬉しい」と。ワーナーに話を即すと「メアリーの言う通り」と話そうとしません。ここでお正月に話は移り、伝統のお雑煮を作り方の披露。お正月には、二人の娘さんも来て、たくさん食べて、しゃべって、幸せという方。カールさんはこの時期に、恵まれない子におもちゃをあげるそうです。この時期にお料理の得意な



方はたくさんお料理をするそうです。また、なんと「より良い夫」が欲しいとプレゼントに願う方も！

B グループでは、クリスマスやお正月のこの機会に、娘さんの家族と会う機会が増えて嬉しい方。サンフランシスコから毎年届く孫の手作りカードが嬉しい方。除夜の鐘を聞いて、煩惱を捨てて、新しい年を迎える方。キャロルは歌うのが大好きで、この時期、聖歌隊で歌うことがとても楽しいそうです。クリスマスのお料理では、ドライフルーツがいっぱい入ったフルーツケーキを作るそうです。昔、両親から、クリスマスには箱にいっぱい入ったチョコレートをプレゼントされ、それを思い出して、今は、弟さんがチョコレートを送ってくれるそうです。ある方が、ウクレレを弾き始めるとそこへキャロルさんが歌で参加、、、ウクレレが人気？シンシアさんもウクレレが弾けるようになりたい、とおっしゃっていました。自分



分が何か欲しいというより、孫にプレゼントするのが喜びという方。おみ足の悪い方は足が治ったら、アルプスに上って高山植物が見たいそうです。

C グループで、口火を切ったのはシンシアさん。ウクレレのクラスのクリスマスプレゼントが欲しいそうで、大きく育ったグレープフルーツのクリスマスツリーを見せていただきました。ブライアンは、新しい靴が欲しいとか、新しいカメラが欲しいとか、いつも欲しい物を1月に気づき、クリスマスプレゼントのレインチェックと言っていました。コロナ禍が終わったら、世界一周旅行のチケットで外へ出たい方。ここで話は日本の伝統のことへ。おもちの家についていたが、今やみんなスーパーで買っている時代になったことを披露してくれた方。そのおもちを家族みんなで4世代で機械について分けている方のお話。ここでシンシアとブライアンの飼っているMOCHI (シャムネコ) というネコの登場。もちつき器が売っているのも日本らしいことですね。お節の話になって、昆布巻きがお節の中で一番好きな方。そこでシンシアとブライアンが、自分たちが作ったお節の話のついでに、ベジタリアンの肉の取り方について教えてくれました。また、ブライアンが、ドイツのシュプリングルレというお菓子をクリスマスに作ることを教えてくれました。



Dグループでは、コロナ禍でやはり皆さん人との触れ合いを渴望なさっているようで、友人、知人とおしゃべりを楽しみたい方。ご主人とゆっくりディナーを楽しみたい方。これから久しぶりの飲

み会を楽しみにされている方。すでに飲み会を2回済ませた方。ヘレーヌさんは、クリスマスはたいてい旅行に出かけるそうです。欲しいプレゼントに話が及ぶと、ご主人にマヌカハニーを買ってもらう方。ヘレーヌさんは教員時代に恵まれない子の多かった学校の靴に、St. Nicholasの話に基づき、キャンディを忍ばせておいたそうです。また、クリスマスのご馳走に話が及ぶと、ヘレーヌさんの思い出の海辺の町では、ポルトガルやイタリアの影響からか、クリスマスディナーの「定番」プラス「海鮮料理」が多かったそうです。そこで、キャビアの話になって、食通の方から、本物と偽物の区別の仕方が披露されました。クリスマスの行事としては、クリスマスカードは実は年明けに出すことがあるそうです。近頃では、クリスマスツリーも本物の木ではなく、便利なプラスチック製のツリーが増えているそうです。翻って、日本の年賀状は、年に一度の近況報告でもあり、「旧友たちの近況を聞くのも嬉しいから、これからも続けていきたい。」とのこと。お正月はアメリカンフットボールをTVで見るのが多くの人々の過ごし方ですが、お休みは1月1日だけのようです。

最後はやっぱりこの言葉で、、、会員の皆様もどうぞ良いお年を。